

# あなたのお宝、どうします？

-歴史資料の保存・管理と活用-

2019年9月29日(日)

新潟市歴史博物館 (みなとびあ)

2Fセミナー室

■新潟市中央区柳島町2-10

総会 12:30~13:00 (会員のみ)

大会 13:00 一般受付開始

●事前申し込み不要

●資料代500円

13:30 開会

16:45 終了予定

懇親会 17:30 ●懇親会は要申し込み。  
会費5000円程度。  
申し込みは下記の問  
い合わせ先まで、メール、  
ハガキまたはFAXで。  
9月19日〆切。

## 講演

「学校資料の保存と活用」

和崎光太郎 (浜松学院大学短期大学部)

## 問題提起

「考古資料の保存・管理と活用の現状と問題点」

橋本博文 (本会会長・新潟大学名誉教授)

## 報告

「みなとびあ収集の考古資料の保存と管理」

小林隆幸 (新潟市歴史博物館副館長)

「わたしの歴史コレクション」

広瀬秀 (本会会員)

大関允良 (本会会員)

今年3月、ある県の埋蔵文化財センター職員が博物館所蔵の縄文土器を転売し窃盗容疑で逮捕されるという事件が発生しました。また、各地に所蔵されているはずの国宝や重要文化財の中に、行方不明のものがあるという報告もなされています。これらは大変稀なケースですが、考古資料の保存と管理について考えさせられる事案です。遺跡の発掘調査や分布調査などで発見された土器や石器などの遺物の多くは、調査にあたった行政機関等で厳正に保存・管理されているはずですが、しかし、収蔵スペースの問題や管理にあたる専門職員の人員不足など、そこには様々な問題がありそうです。さらに、個人で収集された資料も、世代交代の中で十分な管理・活用が可能なのか切実な問題です。

そこで、今回の大会では歴史資料の保存・管理について、大学や高等学校などの教育機関、博物館や行政機関など様々な立場でどのような課題を持っているかを浮き彫りにしていきます。タイトルに掲げた「あなたのお宝」は、しかし将来の市民も含めた「みんなのお宝」であるべきです。これらの歴史資料の活用についても議論を深めていきましょう。みなさんふるってご参加ください。

### 主催

文化財保存新潟県協議会

### 共催

新潟市歴史博物館 (みなとびあ)

### 問い合わせ先

〒950-2024

新潟市西区小新西2-7-17

木村英祐 方

TEL:090-2735-5536 (木村)

FAX:025-267-9209

E-mail:bun-sin-kyou

@js8.so-net.ne.jp